

# こぼと夢新聞

特別号外

こぼと幼稚園夢体験フェアーの模様をお伝えするこぼと幼稚園夢新聞号外！盛り上がった体験フェアーの様子をぼつちりお伝えします！

【こぼと幼稚園夢体験フェアー】こぼと幼稚園夢体験フェアーはこぼと幼稚園の夢を育む教育を体験してもらうためにぴったりのイベントなのです。

## こぼと夢体験フェアーが開催されました！

### 夢を育む こぼと幼稚園の教育

▼2016年7月26日に、こぼと幼稚園夢体験フェアーが開催された。このイベントは、来年少幼稚園入園を迎える親子にこぼと幼稚園の教育内容を体験してもらうためのイベントである。▼まずホールに集まり、園長の権名健二先生からこぼと幼稚園の教育内容についての説明と本日の体験内容についての解説が行われた。こぼと幼稚園は、「夢を育む教育」というコンセプトのもと、学ぶ力、体の力、心の力をバランスよく育んでいく教育を展開している。成功体験や達成感を感じる内容や社会に出て必ず必要となる責任感を感じる活動など、本紙だけでは伝えきれない様々な教育内容がある。今回のイベントはその中から、制作活動と食育を中心に行われた。



## 夢を育む教育！制作活動を通して、“小さな成功体験”を！



▼まずは教室で朝の会が行われた。こぼと幼稚園では、“区切り”を大切にしている。区切りとは、メリハリである。一日の中で静と動の時間を設けることで、メリハリを持った生活ができるようになる。1日のスタートを気持ちよく切ること、子どもたちの頑張る気持ちも同時に促しているのだ。

▼朝の会の後は、いよいよ制作活動。今回は親子で夏の風物詩であるスイカにちなんだ「ゆらゆらスイカづくり」にチャレンジした。子どもたちにとっては少し難しいものであっても、チャレンジし、「できたー」という体験をしてもらいたい。少しのチャレンジが子どもたちのチャレンジ精神を刺激する。こぼと幼稚園の夢を育む教育で大切にされていることは、この小さな成功体験の積み重ねである。また、大好きな保護者や先生に褒められることによる達成感もまた、大きく子どもが成長する瞬間である。日頃の小さな積み重ねが将来の子どもたちの力になる。

## 達成感や感謝の気持ち 食育は奥が深い！

▼制作活動後は、お待ちかねの給食の時間。本日の給食はみんな大好きカレーライス！。実は食育は奥が深い。給食の時間では、お友だちと一緒に食べることで、食への楽しさを感じたり、好き嫌いが少しずつなくなっていくという効果がある。また、残さず食へることへの達成感も感じることが出来る。そして何よりも食べ物をいただくということへの感謝の気持ちを育むことができる。このほかにも給食の時間には子どもが成長できるポイントがたくさんある。こぼと幼稚園では、給食の時間を食育として捉え、大切にされている。



夢育む 学校法人権名夢学園

こぼと幼稚園

